

さいたま市立植水小学校

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和5年度 8・9月号 令和5年8月29日発行



学校だより

～創立135周年～

天災は忘れた頃にやってくる

校長 大塚 雅之

夏休みという長い期間の中で、皆さんはどんなことができましたか。自分の目標をもち、幅広く、多種多様な体験活動にかかわり、いろいろなことにチャレンジすることができましたか。自分の力を高め、貴重な学びの期間としての価値ある有意義な夏休みを過ごせたでしょうか。これから始まる2学期、自分の目標をしっかりとって、存分に力を発揮して欲しいと思います。

この夏は今まで以上に異常な暑さが続き、熱中症の心配も続く日々です。また、不可解な動きをした台風6号や続いて発生した台風7号などによって、全国各地に水害をもたらし、天変地異、天災地変の脅威と不安を抱かずにはられません。そしてまた新たな台風が次々と発生し、これからも日常的にその対応に追われるかもしれません。突然の豪雨や暴風、突風にも気を付けなければいけません。私たちは常に命を守るための行動がとれることが大切であり、そのための知識を得て、正しい情報の収集、経験や実績から学び、実践できる力を身に付けていくことが必要不可欠です。

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉を耳にしたことがあるかと思います。この意味は、「地震や台風などの自然災害は、その被害の恐ろしさを忘れたときに、再び起こるものだ」という戒めであり、夏目漱石の弟子として知られ、随筆家として名高く、物理学者の寺田寅彦教授が昭和初期に発した警句であると言われていています。寺田教授は防災学者でもあり、地震、台風、火山などの被災地を調査するなどして、そこから得た教訓を随筆に著しました。

これまでに、2011年（平成23年）3月11日発生 of 東日本大震災、1995年（平成7年）1月17日発生 of 阪神淡路大震災などが思い返されますが、今年は大正12年（1923年）関東大震災から100年です。発生した9月1日は防災の日とされ、そして9月は防災月間になっています。訓練などを含め、各地各所で防災に関するイベントが盛りだくさんです。地震の発生に関しては、今年だけでもゴールデンウィークに石川県珠洲市で起きた震度6強の地震が、連休後には千葉県でも震度5強、海外に目を向ければ2月のトルコ・シリア大地震など、いつ、どこで発生するかわかりません。誰もが日頃から防災意識を強くもち、自他の命を守れるようにしていくことを忘れてはなりません。

防災に関しての取組の一つとして、植水小では9月2日（土）に土曜チャレンジスクール「我が家の防災対策」（防災フェスティバル）として、植水小の体育館で10時から12時まで実施します。希望される方は時間内であれば誰でも参加できますので、ぜひご参加ください。

今学期も様々なことが計画されていますが、イレギュラーなことも多々あるかもしれません。それでも、強い気持ちで、最後まであきらめずにやり抜くという精神で、気づき、考え、行動することで自己を高めていけるよう、体調を万全に元気に過ごしていきましょう。

今学期も引き続き、保護者、地域の皆様、ご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。